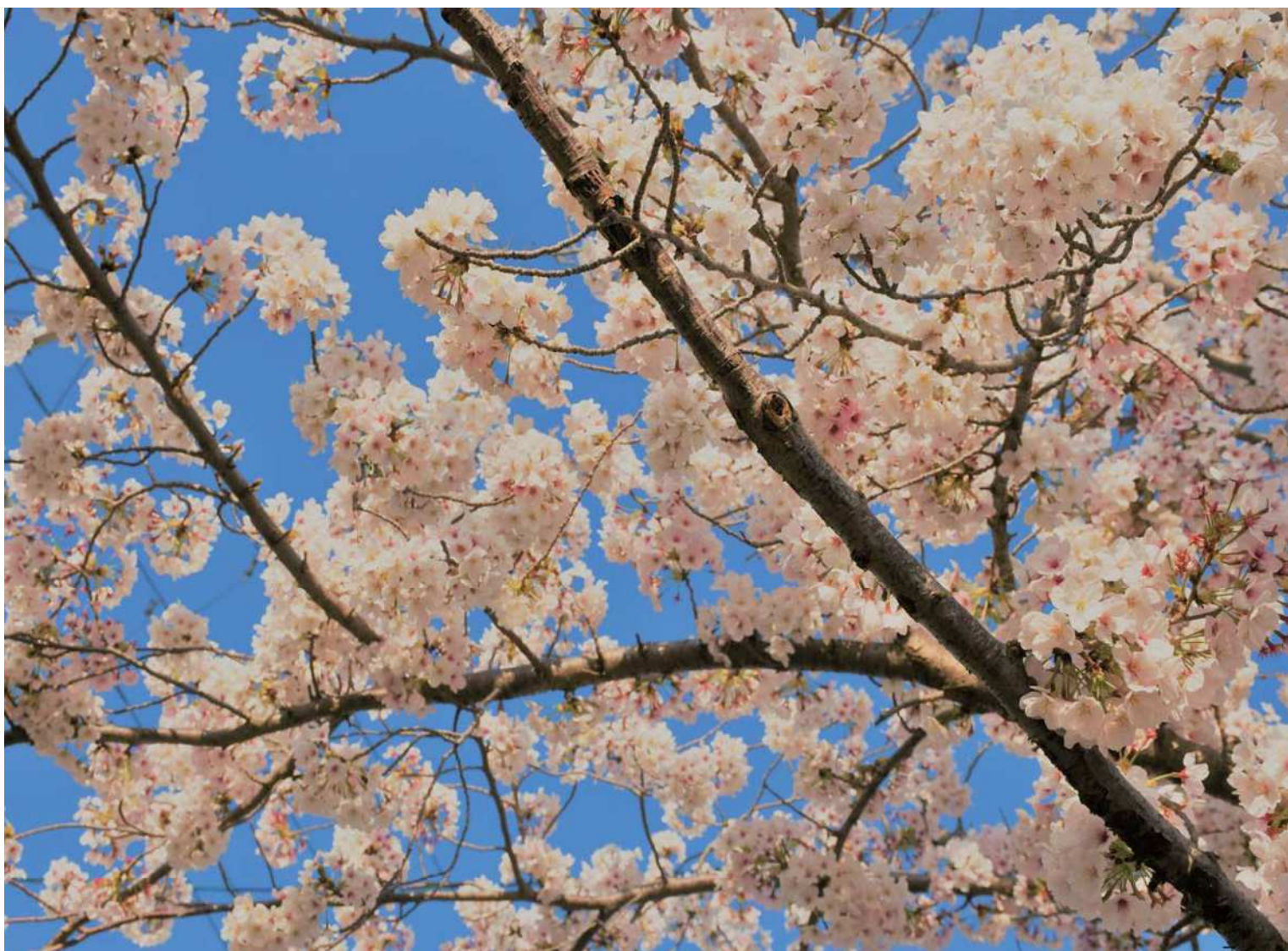


第43回池田五月山さくらまつり

俳句大会 入選句集

主催 池田五月山さくらまつり実行委員会
(池田市、池田商工会議所、(一財)いけだ
市民文化振興財団、(一社)池田青年会議所、
池田市商店会連合会、池田市工業振興会)

後援 池田市観光協会



選者

石川

多歌司

（ホトトギス）

南

杏子

（早春）

応募者 一五〇名

山田

佳乃

（円虹）

和田

華凜

（諷詠）

順位不同 敬称略

選者吟詠

散り初むる一会の花を惜みけり	石川 多歌司
琴の音の方へと桜吹雪けり	南 杏子
咲き残る寒緋桜に偲ぶ人	山田 佳乃
花冷や刺身包丁すつと引き	和田 華凜

池田市市長賞

まだ風に色を残して桜散る

神戸市

玉手 のり子

池田五月山さくらまつり実行委員会実行委員長賞

夜桜に校歌朗朗宴果つ

大阪市

小林 真千子

池田商工会議所会頭賞

花の雲今日も都は人いきれ

尼崎市

佐々木 啓之

池田市観光協会会長賞

夜ざくらや母の遺品に母子手帳

奈良市

和田 富子

(一財) いけだ市民文化振興財団会長賞

桜咲く鞆一つの新転地

池田市

辻 美知子

特選

石川 多歌司 選

夜桜に校歌朗朗宴果つ

大阪市

小林 真千子

入選

桜咲く鞆一つの新転地

池田市

辻 美知子

満開にまたふりかへる桜かな

池田市

北村 蓉子

桜咲く席にそよ風茶の香り

大阪市

小谷 桃子

廃校の太き記念樹花万朶

池田市

西山 岩乃

佳作

眠たさの押し寄せて来る花の昼

吹田市

山崎 禎子

黎明の神気に凜と老桜

宝塚市

関口 薫

登校子を守る人に花散りかかる

池田市

枇杷 蓉子

万朶なる花の匂ひや五月山

香川県

佐藤 浩章

人の世の物語めく桜かな

大阪市

齋藤 有子

桜と子撮る母の目は生き生きと

池田市

安田 和子

特選

花の雲今日も都は人いきれ	尼崎市	佐々木 啓之
--------------	-----	--------

入選

五七五におさまりきれぬ桜かな	箕面市	宇野 太一郎
桜咲く鞆一つの新転地	池田市	辻 美知子
花吹雪とは神様の息吹かな	東京都	木幡 忠文
まだ風に色を残して桜散る	神戸市	玉手 のり子

佳作

はじめてのさくらをつかむちいさな手	池田市	小林 咲奈
よれよれの教科書しまひ初ざくら	池田市	張 沢碩
満開にまたふりかへる桜かな	池田市	北村 蓉子
水の面に誰がこぐのか花いかだ	箕面市	宇野 弘子
緋桜に一ト日預けて綿菓子屋	猪名川町	中井 明日美
池田じようきれいなさくらたくさんだ	池田市	仲 悠月

南 杏子 選

特 選

まだ風に色を残して桜散る

神戸市

玉手 のり子

入 選

デッサンの追いつけぬまま桜散る

池田市

太田 省三

一病は置いて出かける花巡り

池田市

乾 昭子

つづら折れ桜吹雪の道しるべ

池田市

山内 瑠美子

はじめてのさくらをつかむちいさな手

池田市

小林 咲奈

佳 作

夜桜に校歌朗朗宴果つ

大阪市

小林 真千子

花影のおどろきやすき水の面

豊能町

木村 和也

夜ざくらや母の遺品に母子手帳

奈良市

和田 富子

初桜銀行消えしニュータウン

池田市

畑 拓夫

漣に行きつ戻りつ花筏

池田市

竹原 久志

花筏水面にたゆたう鯉の影

箕面市

麻生 宗嘉

特選

夜ざくらや母の遺品に母子手帳	奈良市	和田 富子
----------------	-----	-------

入選

人の世の物語めく桜かな	大阪市	齋藤 有子
五七五におさまりきれぬ桜かな	箕面市	宇野 太一郎
まだ風に色を残して桜散る	神戸市	玉手 のり子
満開にまたふりかへる桜かな	池田市	北村 蓉子

佳作

桜咲く鞆一つの新転地	池田市	辻 美知子
黎明の神気に凜と老桜	宝塚市	関口 薫
夜桜に校歌朗朗宴果つ	大阪市	小林 真千子
泣きて生れ哭かれて逝くや花の頃	池田市	野村 長子
身の丈の幸を願うて桜咲く	箕面市	浦川 澄恵
花の雲今日も都は人いきれ	尼崎市	佐々木 啓之

あなたの句を掲載して、この入選句集を完成してください。

